

# 人事交流に関連した情報漏えいの防止について

2024年3月28日  
沖縄電力株式会社

- 当社は、昨年発生した一般送配電事業者による非公開情報の漏えい等の不適切事案を受けて、再発防止を目的とした業務改善計画を策定し、行為規制遵守、コンプライアンスの徹底に取り組んでいるところです。
- 今回、人事交流に関連した情報漏えい事案に関する再発防止の取り組み状況、及び人事交流（自主規制）の考え方について説明いたします。
- 当社としては、同様な事象を二度と起こさないよう、再発防止とコンプライアンスの徹底について、引き続き取り組んでまいります。

- 当社は、情報漏えいに係る再発防止として、以下の取り組みを行っている。
- 具体的には、下表のとおり体系的な内部統制の構築、行為規制・コンプライアンス遵守の意識定着、システムの物理分割・アクセスログの解析、ID・パスワード管理強化、及び人事異動時のアクセス・情報管理を適切に実施している。

| 項目                   | 取り組み状況  |
|----------------------|---|
| 体系的な内部統制の構築          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体系的な内部統制を行うための体制として、3層構造の複層的なリスク管理体制を構築する。</li> <li>・ 第1～3層とは別に、新たに「行為規制コンプライアンス委員会」を設置し、外部専門家の視点を踏まえた行為規制全般の監視機能を強化する。</li> </ul>   |
| 行為規制・コンプライアンス遵守の意識定着 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下の取り組みを通して、行為規制を含めたコンプライアンス遵守の意識定着を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 全社員宛てにコンプライアンス遵守に関する社長メッセージを発信</li> <li>➢ 行為規制に関する社内研修（eラーニング）を1回/年実施</li> </ul> </li> <li>※研修内容に新たに今般の不適切事案の原因・再発防止策を追加</li> </ul> |
| システムの物理分割・アクセスログの解析  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 託送情報に係る情報システムである「営業システム」、「電力購入管理システム」及び「インターネット新增設申込システム」について、送配電部門と小売部門の共用状態を解消していく。</li> <li>・ 定期的にアクセスログを解析し不審なアクセスがないか確認する。</li> </ul>   |
| ID・パスワード管理強化         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社内ルールに基づき、システムの取り扱う情報に応じた適切な権限付与を徹底するとともに、定期的なパスワードの変更等の対策を実施した。</li> </ul>  |
| 人事異動時のアクセス・情報管理      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行為規制規制担当役員から全社員宛てに、人事異動におけるアクセス権限等の適正な付与・管理の徹底に関する文書を発信した。</li> <li>・ 人事異動情報を元にアクセス権限が変更される仕組み（アカウント管理システム）を用いて適切に対応した。</li> <li>・ 主管部署から全社員宛てに、人事異動時のデータ取扱いに関して周知し、チェックリストを用いて適切に対応した。</li> </ul>                   |

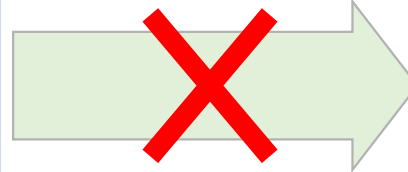
- 当社においては、送配電部門の中立性・公平性を確保する観点から、送配電部門と小売・発電部門間の人事交流について、下図の内容を社内規程に自主規制として定め、それを遵守することとしています。
- 情報漏えいに係る再発防止策については、内部統制強化やシステムの物理分割などの対策を着実に実施してまいります。
- 今後も、情報の適正管理等の観点から、必要に応じて規制対象範囲の見直し等を行い、人事交流に関連した情報漏えい防止の徹底に努めてまいります。

## 送配電部門

取締役

他の電気供給事業者との情報連絡窓口  
・系統計画策定に関わる従業員

直接異動の禁止



## 小売・発電部門、特定関係事業者

取締役

電力販売営業に関する業務・電力取引  
に関する業務・電源開発計画策定に関  
する業務を行う部署